GitHub でブログを作る。

1. GitHubのアカウントに、新しいレポジトリを作る。

レポジトリの名前は、‘Username.github.io’とする。

ここでの’ Username’は、GitHub上のユーザーネームを使用する。

1. クローンを作る。

プロジェクトを保存したいフォルダーに行き、新しく作った、レポジトリをクローンする。

|  |
| --- |
| > git clone https://github.com/username/username.github.io |

1. プロジェクトファイルに行き、‘index.html’ファイルを追加する。

|  |
| --- |
| >cd username.github.io  >echo ‘Hello World’ > index.html |

1. いつも通り、GitHubにcommitする。

|  |
| --- |
| >git add --all  >git commit -m ‘Initial commit’  >git push -u origin master |

1. <https://yuuuuuya.github.io> **へgo!!**

|  |
| --- |
|  |

こんな感じの画面が表示でされれば、OK！！

‘Now that you’re up and running, here are a few things you should know’へ進む。

Blogging with Jekyll

Jekyllを使うことで、多くのデータベースを用いることなく、綺麗なMarkdown構文でブログを使うことができる。

1. Learn how to set up Jekyll

もし、すべてのヘッダーでRubyの開発環境であり、RubyGemsをインストールしているのであれば、次のコードを使うことで、新しいJekyllサイトを作ることができます。

|  |  |
| --- | --- |
| # RubyGems を通して、JekyllとBundler gems をインストール  gem install jekyll bundler  ※FilePermissionErrorと出る場合  アクセス権でエラーが出ている。アクセス権を得るためには、パスワードを入力する必要がある。  コードの前に、‘sudo’と入力し、パスワードを入力する。  # 新しくJekyll のサイトを作る（ ./myblog）  jekyll new myblog  # 新しい、myblogのディレクトリに移動  cd myblog  # 見本のサーバーに、サイトを立ち上げる。  bundle exec jekyll serve  # <http://localhost:4000>を参照  ターミナルで、   |  | | --- | | ＞Server address: http://127.0.0.1:4000/  ＞Server running... press ctrl-c to stop. |   と表示されているときに、上記のURLに行く。  その時に、このように表示されれば、OK    終わるときは、「control + c」 |

Adding a Jekyll theme to your GitHub Pages site

GitHub Pagesは、公式なsupported Jekyll themeをサポートしています。同様に、すべてのopen sorce Jekyll themes hosted on GitHubをサポートしています。Jekyll Theme Chooser が使われているGitHub Pagesのサイトにsupported Jekyll themeを加えることができます。

Jekyll Theme Chooserについて

作成したレポジトリのsetting → GitHubののセッションまで移動　→ Choose a Themeをクリック　→ リストから好きなテーマを選ぶ　→ Select Themeをクリック

Jekyll themeの初期設定である、下記のフォルダーにあるサイトのコンテンツを無視することができます。

\_layouts

\_includes

\_sass

asseets

Adding a Jekyll theme in your site’s *\_config.yml* file

1. GitHubにおいて、レポジトリのメインページに移動します。
2. レポジトリンボ中の、\_config.ymlを参照。
3. ファイルバーの右上の角にある、ファイルエディターをクリックして開く。
4. 新しい行をテーマの名前をとともに\_config.ymlに加えることによって、テーマを有効にします。

＞公式なthe officially supported themes を有効にするためには、テーマの名前を次のようにしてください。



>その他のGitHubが持つJekyll Themeのオープンソースを有効にするためには、テーマの名前を次のようにしてください。



1. ページの下に、簡単な形式で、ファイルに加えた変更を記述します。そのcommit messageに誰でもcommitをすることができます。
2. 上記のcommit massageで今のブランチにcommitするか、新しいブランチにcommitするか決める。もし、今のブランチがmasterだった場合、自分のcommitとpull request を作るために‘create new branch’を選ぶべきです。
3. ‘Propose file change’をクリック。
4. もし、‘pull request’を作った場合、GitHub pages（公開しているブランチ）を結合します。GitHub pages（公開しているブランチ）は、通常masterだったり、たまにgh-pagesだったりします。

あなたのサイトは、新しいテーマを加えた状態で、公開すべきです。

Previewing your Jekyll theme locally

GitHub上の\_config.ymlにおいて、Jekyll themeを加えたあと、そのThemeをプレビューすることができます。それは、下記のセッションに書かれた詳細のステップを踏むことでできます。

自分のJekyll themeのプレビューを試みる前に、次のことを保証してください。

＞自分のコンピュータ上の

参考URL：<https://pages.github.com>

Github pages 参考URL：<https://techacademy.jp/magazine/6445>

Guthub Pages Choose参考URL：<https://qiita.com/kaitoy/items/509ccefb1b31d80ba3f1>